



活用してみませんか、障害理解授業



横手支援学校では、相互理解について学ぶ場として、障害理解のための出前授業を提供しています

学校間交流の事前学習（小学校）



○感想から

絵本の読み聞かせでは、ゆっくりはきはきと話せたらいいなと思いました。ゲームをして、もっと仲良くなりたいと思いました。

自分たちにできることはたくさんあるので、まずは気付いて、言葉にして、行動につなげたいと思いました。

交流会のときには、みんなの個性が大事だということを心に入れて、安心できるように接していきたいと思いました。

「みんながくらしやすい社会」って何だろう ～身近なところにある工夫～

実際の交流場面では、事前学習を生かして、車いすを使用している児童へ正面から話し掛けたり、ゆっくり支援学校の児童のペースに合わせて行動してくれたりする様子がありました。また、読み聞かせでは、ゆっくりはきはきと読むことはもちろんのこと、絵本の登場人物になりきって声色を変えたり、ページサートを作ってくれたりして楽しませる工夫を自分たちで考えて取り組んでくれました。



他にも、居住地校交流の事前学習、総合的な学習の時間、道徳科、学級活動でも授業を行っています。

特別支援学校体験研修のご案内

特別な支援を必要とする児童生徒への指導力向上に資するため、特別支援学校を会場として授業参加、授業づくり等の体験的な研修（指導計画や具体的な指導内容・方法等について）を行っています。学校見学や情報交換の時間の設定、放課後の時間帯での実施等、ニーズに応じて柔軟に対応します。随時受け付けていますので、教頭までお問い合わせください。

秋田県立横手支援学校

TEL 0182-33-4166（小・中学部）0182-33-4167（高等部）

〈窓口〉教頭：高橋和恵（小・中学部） 教頭：佐藤貴子（高等部）

